

推論型 AI NaU DSP



知識・知恵・経験をもとに業務ルールを仮説し、
検証することにより新たな結論に導きます。

推論型 AI

- ✓ 学習する為に大量なデータは不要
- ✓ 前提が変化した場合も再学習データは不要
- ✓ 判断結果について理由を説明できる

1 業務知識をそのまま取り込み可能

NaU DSP のコンテンツ機能により、業務知識をそのまま取り込むことが可能！ディビジョンテーブルを使用しないので、新しい業務知識の追加や更新などメンテナンスが容易です。

例：映画館の割引テーブル

名称	割引率	性別	年齢	適用期間
割引デー	30%	—	—	月初
レディースデー	30%	女性	—	水曜日
メンズデー	30%	男性	—	木曜日
シニア割引	20%	—	65歳以上	—
ジュニア割引	20%	—	15歳以下	—
割引デー2	30%	—	—	月末



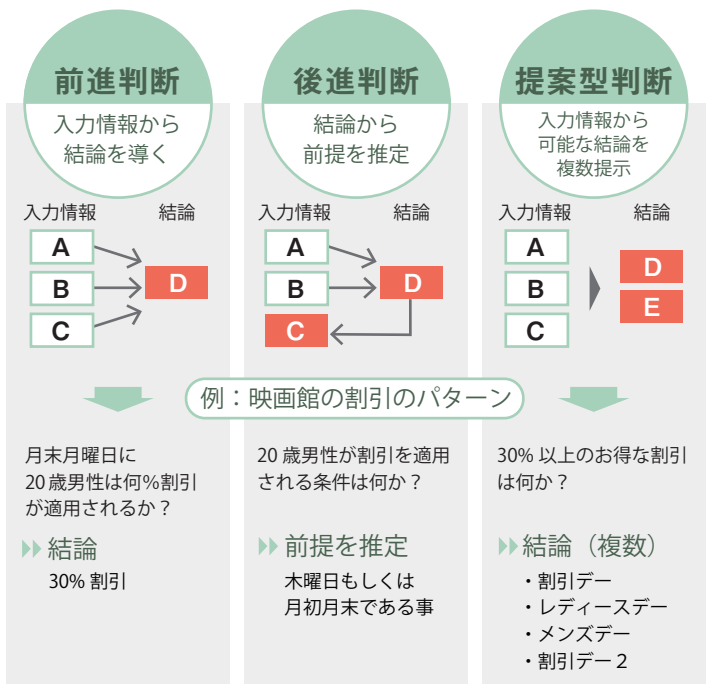
性別	年齢	月初	水曜	木曜	月末	割引率
男性	0	X	O	O	X	30%
男性	X	X	X	X	X	30%
男性	X	O	X	X	X	30%
男性	X	X	X	X	X	30%
女性	X	O	X	X	X	30%
女性	X	O	O	X	X	30%
女性	X	X	X	X	X	30%
女性	X	X	O	X	X	30%
女性	X	X	O	X	X	30%
女性	X	X	X	X	X	30%
女性	X	X	X	X	X	50%

ディビジョンテーブルで設定する必要なし！

業務知識をそのまま取り込むことが可能！

2 高度な3つの推論機能

一般的な「前進判断」に加え、「後進判断」「提案型判断」の高度な判断にもとづく推論機能を提供。



導入事例



大規模顧客情報管理

株式会社 NTT ドコモ

高い企業競争力を維持でき、保守性にも優れた顧客管理システムを実現

- 提案型判断 契約可能な料金プランを複数提案
- 後進判断 同時契約必須、不可サービスの自動導出



技術情報漏えい防止・監視

大手精密機械製作会社

膨大なアクセスログから、ユーザが任意に設定した条件のアクセスを自動検出するセキュリティシステムを実現

- 提案型判断 監視ルール対象外ケースに対しても、そのアクセス傾向から警告対象として抽出



勤務シフト作成の自動化

日本空港テクノ株式会社

「NaU DSP」を用いて独自のノウハウを活かし勤務シフト作成を自動化。さらに勤務シフトの抜け・偏りの解消を実現

- 効果 ①業務知識の属人化の解消
②作業時間の短縮

業務適用パターン

知識共有

知識の可視化

判断基準の明確化と、担当者によりばらっていた判断基準の統一を図る。属人化を防止する。

例：ログチェック / マスタチェック

意思決定

判断の自動化

業務知識から推論可能な様々な検証を実施することで、膨大で複雑な判断を高品質に自動化できる。

例：契約内容検証 / 健康診断

探索

組合せ最適化

膨大な組み合わせと複雑な制約条件の下で、最適な組み合わせを探し出す。

例：勤務シフト生成

NaU DSP® に関するお問い合わせはこちら



株式会社なうデータ研究所

T E L 03-6809-3445

E-mail info@nau.co.jp

U R L <https://www.nau.co.jp/>

NaU DSP

